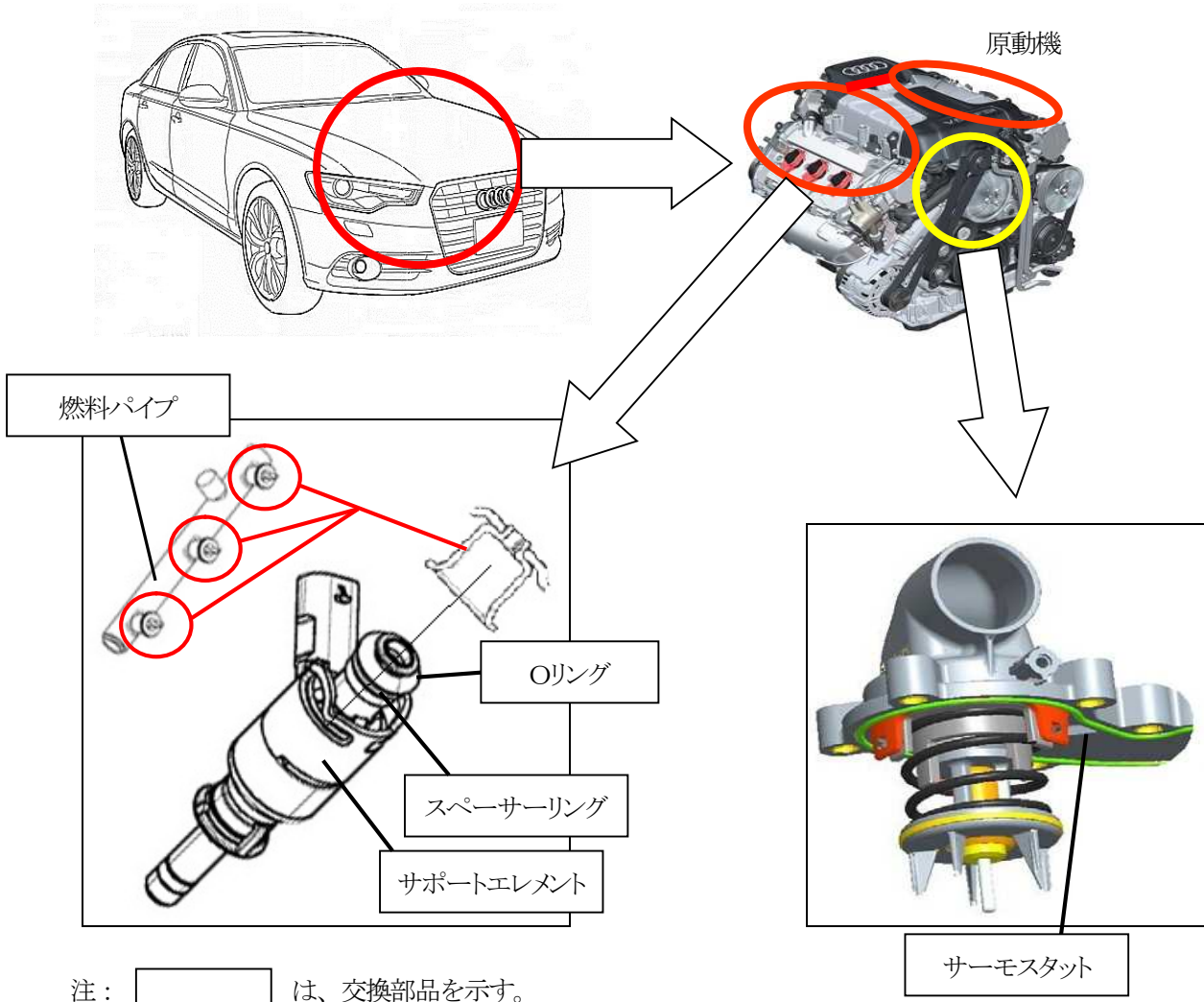


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

- ①燃料装置において、燃料パイプとインジェクタ構成部品の製造時の公差により、燃料パイプとインジェクタを適正に取り付けられないものがある。そのため、使用過程において取付部に隙間が生じて燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。
- ②サーモスタットの内部部品の材質が不適切なため、使用過程において腐食するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、腐食が進行し、最悪の場合、サーモスタットが開かなくなり、冷却水が冷却されず、オーバーヒートになるおそれがある。

改善の内容

- ①全車両、燃料パイプ及びインジェクタのスペーサーリングを対策品に交換し、インジェクタのリング及びサポートエレメントを新品に交換する。
- ②全車両、サーモスタットを点検し、不具合品の場合は対策品に交換する。

識別：車両識別プレートの上側に、青色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2160 フューエルレールおよびサーモスタットの改修」と記入する。